



濡燕子
宿傘

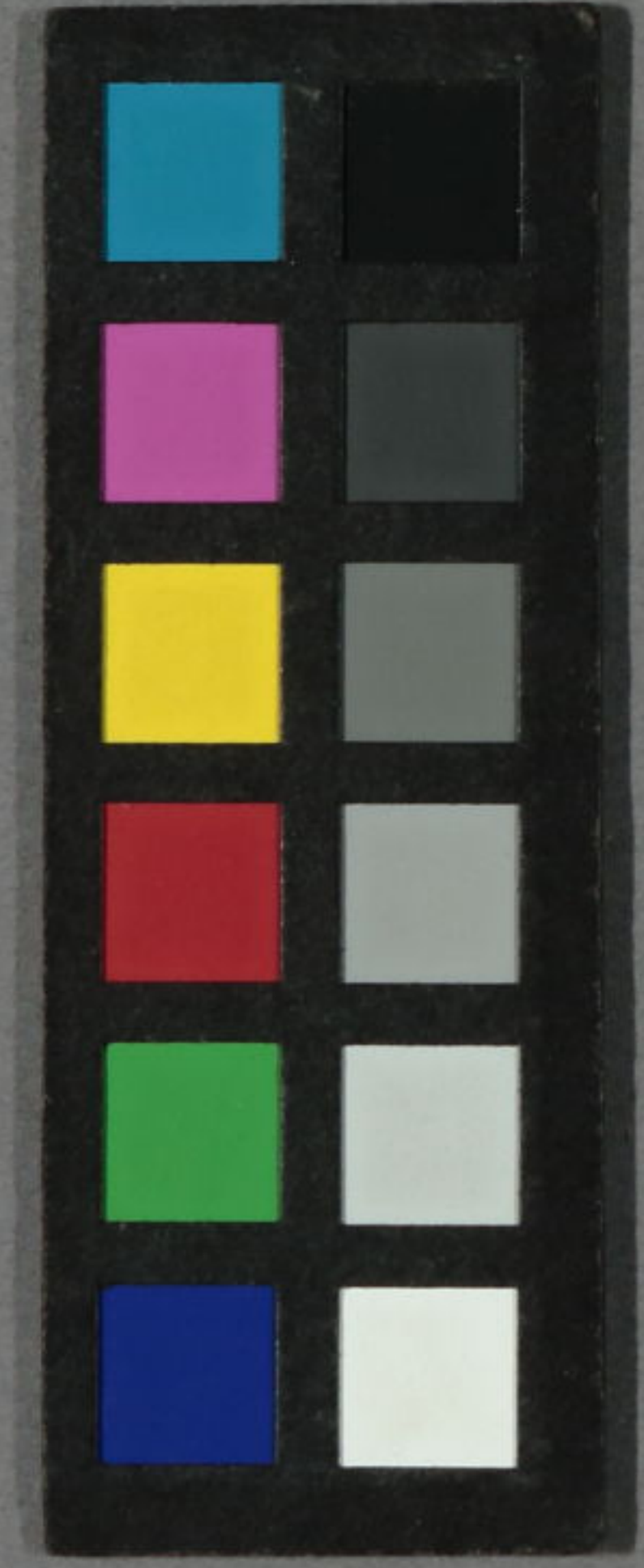
山東京傳作
歌川豊國画

板元
江戸田所町
鶴屋金助
葛屋重三郎



全七冊 中編

文化
甲戌
春





まの... ち... へ... へ... へ... へ... へ...
 ち... へ... へ... へ... へ... へ...
 へ... へ... へ... へ... へ... へ...
 へ... へ... へ... へ... へ... へ...
 へ... へ... へ... へ... へ... へ...

せん... せん... せん... せん... せん... せん...
 せん... せん... せん... せん... せん... せん...
 せん... せん... せん... せん... せん... せん...
 せん... せん... せん... せん... せん... せん...



け... さん... ま... あ... の... の... の... の... の...
 け... さん... ま... あ... の... の... の... の... の...
 け... さん... ま... あ... の... の... の... の... の...

考... な... あ... あ... あ... あ... あ... あ...
 考... な... あ... あ... あ... あ... あ... あ...
 考... な... あ... あ... あ... あ... あ... あ...

十... 十... 十... 十... 十... 十...
 十... 十... 十... 十... 十... 十...
 十... 十... 十... 十... 十... 十...

まんじの...
 龍
 錦
 遠
 ...



...
 ...
 ...
 ...





Handwritten Japanese text in the upper section of the right page, including a title and descriptive notes.

Handwritten Japanese text in the lower section of the right page, providing commentary on the illustration.



Handwritten Japanese text in the upper section of the left page, including a title and descriptive notes.

Handwritten Japanese text in the lower section of the left page, providing commentary on the illustration.

五十六年といふ
 六月の甲子日
 午後三時
 西の陽門
 甲子の日
 午後三時
 西の陽門
 甲子の日
 午後三時
 西の陽門

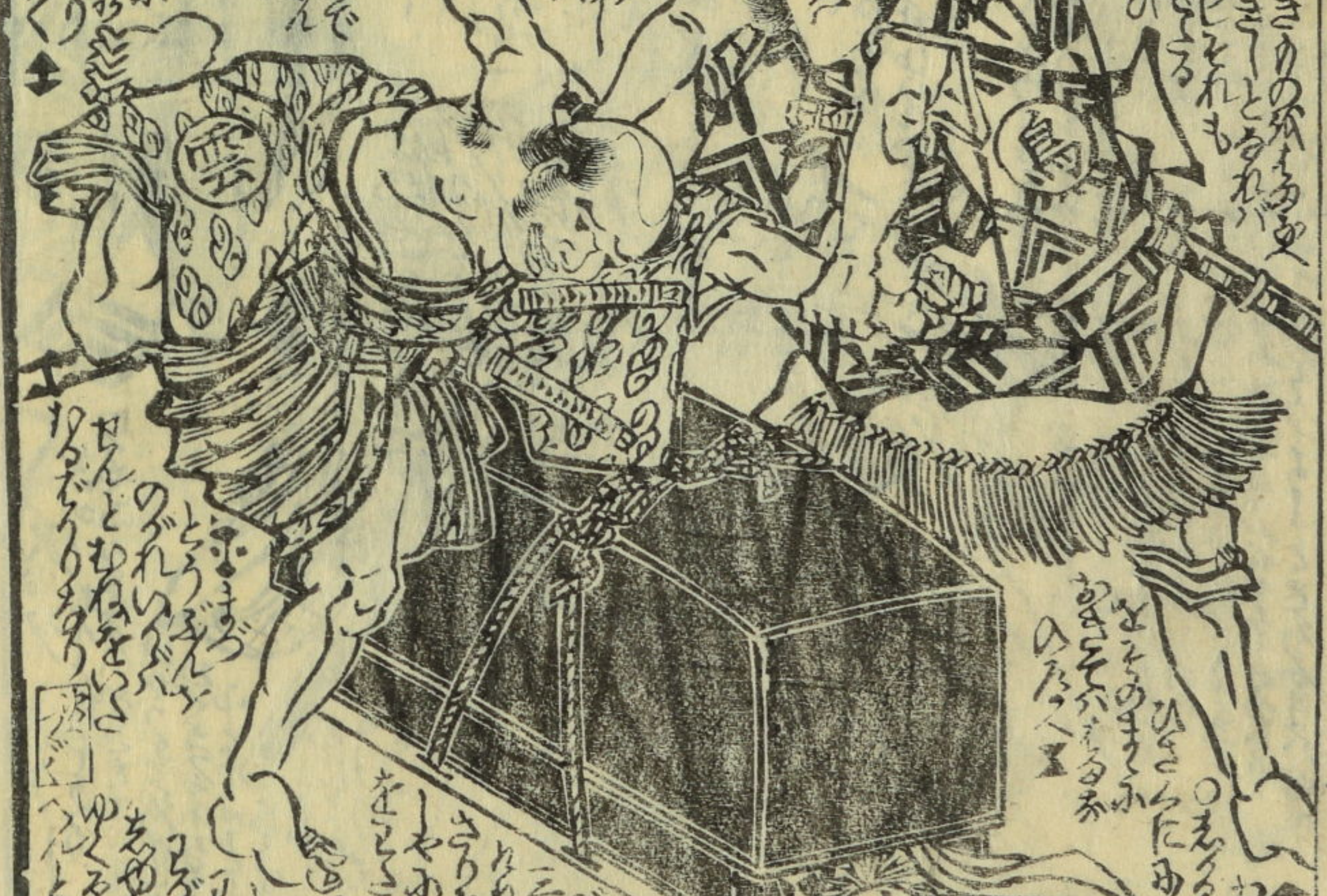
五十七年
 八月の乙未日
 午後二時
 西の陽門
 乙未の日
 午後二時
 西の陽門
 乙未の日
 午後二時
 西の陽門



五十八年
 十月の丙申日
 午後一時
 西の陽門
 丙申の日
 午後一時
 西の陽門
 丙申の日
 午後一時
 西の陽門

五十九年
 十二月の丁酉日
 午後一時
 西の陽門
 丁酉の日
 午後一時
 西の陽門
 丁酉の日
 午後一時
 西の陽門

六十一年
 正月の戊戌日
 午後一時
 西の陽門
 戊戌の日
 午後一時
 西の陽門
 戊戌の日
 午後一時
 西の陽門



六十二年
 二月の己亥日
 午後一時
 西の陽門
 己亥の日
 午後一時
 西の陽門
 己亥の日
 午後一時
 西の陽門



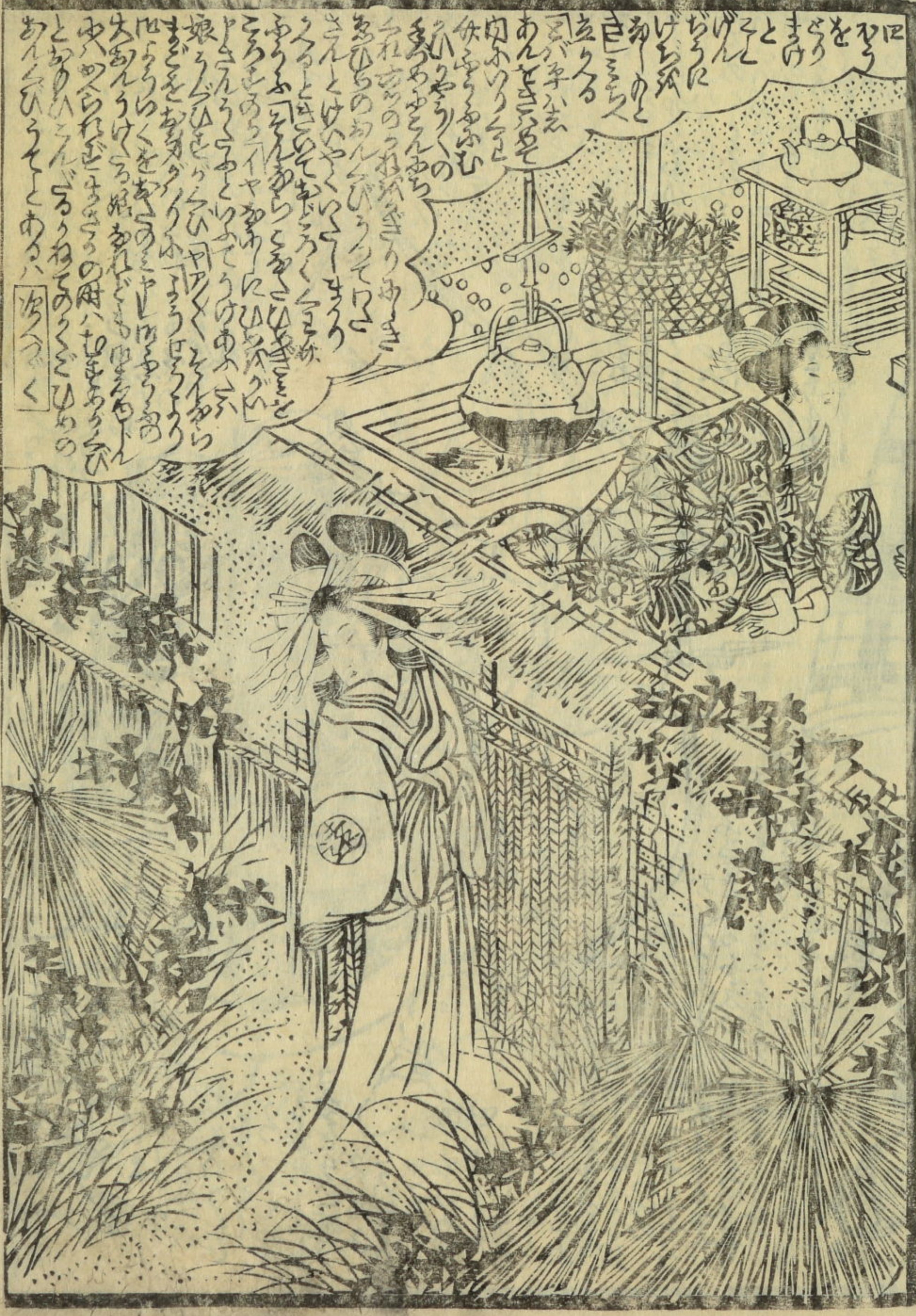
女房の坊

十一

まのつきひむをくまひかきつをまらて
 けりの助のあかぎふおさやさんと
 かくたにすてふあうやもひむをさ
 かくまひぬいひてさむやうハ突いて
 ひちのめんをまきつひそのれいん
 梅津村までめんゆんぬるこひき
 ちのこひいなるどおささる
 ○さかあうやんさりひひをさあか
 るのたさひよりのはさいせめや
 うらひさぬちやうゆいさうくは
 さも又ちくやくおさゆあつくつさ
 ○あつたに井ささるひむゆい
 かくまひあるむせとひさ
 のりらのまのゆらさか

まのつきひむをくまひかきつをまらて
 けりの助のあかぎふおさやさんと
 かくたにすてふあうやもひむをさ
 かくまひぬいひてさむやうハ突いて
 ひちのめんをまきつひそのれいん
 梅津村までめんゆんぬるこひき
 ちのこひいなるどおささる
 ○さかあうやんさりひひをさあか
 るのたさひよりのはさいせめや
 うらひさぬちやうゆいさうくは
 さも又ちくやくおさゆあつくつさ
 ○あつたに井ささるひむゆい
 かくまひあるむせとひさ
 のりらのまのゆらさか

と



目をみまへ
 まのつきひむをくまひかきつをまらて
 けりの助のあかぎふおさやさんと
 かくたにすてふあうやもひむをさ
 かくまひぬいひてさむやうハ突いて
 ひちのめんをまきつひそのれいん
 梅津村までめんゆんぬるこひき
 ちのこひいなるどおささる
 ○さかあうやんさりひひをさあか
 るのたさひよりのはさいせめや
 うらひさぬちやうゆいさうくは
 さも又ちくやくおさゆあつくつさ
 ○あつたに井ささるひむゆい
 かくまひあるむせとひさ
 のりらのまのゆらさか



甲戌新板目錄雙鶴堂梓

女 色 燕

九 五

豊國画 ○ 山東京傳作



まのつぎ
 作者曰けり人のこころのちがひをいふに
 ことばはたれどもあはれはつらきことば
 山東京山てんそく。ころろ石白又一字のみを
 ○ある洞中十味茶ゆゑと 水晶粉 二合下
 〇りつちとあれしやうあてもこれきつて
 つまきいひてまんとしつらあろくこと
 とらべつたりひひもあはれあはれあはれ
 まのつぎ
 作者曰けり人のこころのちがひをいふに
 ことばはたれどもあはれはつらきことば
 山東京山てんそく。ころろ石白又一字のみを
 ○ある洞中十味茶ゆゑと 水晶粉 二合下
 〇りつちとあれしやうあてもこれきつて
 つまきいひてまんとしつらあろくこと
 とらべつたりひひもあはれあはれあはれ
 まのつぎ

筆者
 藍庭
 晋米

不破 濡燕子宿傘 全七冊
 山東京傳作
 歌川豊國画

鳴田八藏 奉納額小三 全五冊
 葛葉散人正二作
 歌川國九画

守護於初天神記 全六冊
 葛葉散人正二作
 歌川國九画

陽羽之矢 百合若弓勢名譽 全三冊
 綠亭可山作
 歌川義九画

陰羽之矢 方言競茶番種本 全二冊
 十返舎一九作
 歌川國直画

隅田川の土舟小 昔模様梅若松 全三冊
 談洲樓馬馬作
 勝川春亭画

女心

女心

~13
4389
2